

## 三橋 貴風 (略歴)

- 1950 東京国立市に生まれる。
- 1968 尺八琴古流・佐々木操風氏に師事。以後、普化尺八古典本曲、琴古流尺八古典本曲、三曲及び新曲を習得。
- 1972 NHK邦楽技能者育成会第17期を卒業。  
青山学院大学経済学部を卒業。  
日本音楽集団(以下NOS)団員となる。ヨーロッパ七カ国公演(NOS)に参加。
- 1973 NHK邦楽オーディションに合格。
- 1974 作曲の基礎を柴田南雄氏に師事。  
普化尺八明暗蒼龍会・岡本竹外氏に師事。  
第一回尺八独奏会を行う。東南アジア四カ国公演(NOS)に参加。
- 1975 第二回尺八独奏会を行う。オーストラリア・ニュージーランド公演(NOS)に参加し、シドニーのオペラハウス等で演奏。
- 1976 パンムジーク・フェスティヴァル第一回現代邦楽演奏コンクールに於いて独奏部門で第一位を受賞。  
初LPレコード「尺八山の詩」「尺八里の詩」「尺八海の詩」を日本コロムビア・レコードより3枚同時発売。  
グループ「四つの個々による“楽”」を結成。
- 1977 ソウルで開かれた青少年国際連合音楽祭に派遣される。
- 1978 ヨーロッパ・アメリカ公演(NOS)に参加し、ロンドンのクイーン・エリザベスホール及びNYのカーネギーホール等で演奏。  
また同市でノンサッチ・レーベルのLPに古典本曲を収録。  
日本音楽集団団員として音楽之友社賞・レミーマルタン賞を受賞。
- 1979 東京と大阪に於いて「“楽”コンサートNo.1、No.2」を行い、以後毎年No.10まで活動を継続。  
尺八アンサンブル「尺八ゾリスTEN」を結成。
- 1980 「三橋貴風第一回尺八リサイタル」により、昭和55年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。  
東南アジア三カ国公演(NOS)に参加。
- 1981 「楽コンサートNo.6」により昭和56年度大阪文化祭賞を受賞。  
メキシコで行われた「現代日本音楽祭」に招かれリサイタル等、数公演に参加。  
ヨーロッパ三カ国公演(NOS)に参加し、旧東独ライブツィッヒに於いてクルト・マズア指揮ゲヴァントハウス・オーケストラと協演。  
日本音楽集団定期公演「海外からの作品特集 I」をプロデュース。
- 1982 「三橋貴風尺八リサイタル」を行う。  
大友直人指揮の東京ゾリスTENと諸井誠作曲「ラ・メンタ」を協演。
- 1983 東京で連続リサイタルを行う。  
フィンランドのクフモ音楽祭に参加(NOS)。

- 1984 オーストラリアで行われたジャパンウィークに参加し、ブリスベンでソロリサイタルを行う。  
イギリスに於いてロストロポービッチ指揮 イングリッシュ・シンフォニーオーケストラと共演。  
ヨーロッパ四カ国公演 (NOS) に参加し、再びクルト・マズア指揮のゲヴァント・オーケストラ  
及びヘルシンキ・フィルハーモニーと共演。  
ニュージーランドで開催された「アジア太平洋フェスティバル」に招かれ7回のリサイタル及  
び他公演に参加。 またニュージーランド・シンフォニー・オーケストラと共演。  
東京で「三橋貴風尺八リサイタル」を行う。
- 1985 音楽の友ホールに於いてリサイタル「竹の響き」を行う。  
ロストロポービッチ指揮 フランス国営ラジオ・オーケストラ及び同指揮による旧東独ベルリ国  
営ラジオ・オーケストラと共演。
- 1986 フランス・アヴィニヨンの「日本現代音楽週間」に招かれ、リサイタルを行う。 また他にもザ  
ルツブルグ、ウィーン、ケルン、サン・ジェルマン・アン・レイ、パリに於いてもリサイタルを持つ。  
国際交流基金の派遣によりポルトガル、スペイン、ギリシャに於いて公演を行う。  
トルコで開催されたジャパン・フェスティバルに参加。  
東京で「三橋貴風尺八リサイタル」を行う。  
現音主催により「三橋貴風・吉村七重ジョイントリサイタル」を行う。  
日本音楽集団定期公演「海外からの作品特集Ⅱ」をプロデュース。
- 1987 ニューヨークでソロリサイタルを行い、NYタイムズにより好評を受ける。  
昭和62年文化庁優秀舞台芸術公演を行う。  
東京に於いて吉村七重とのジョイント・リサイタル「トラディショナル・ホライズン」を行う。
- 1988 韓国KBS(国営放送局)より招かれ、韓国国内で数回の公演「日・中・韓 笛の競演」を行  
う。  
アメリカに於いてウィンドダムヒル・レーベルのウィリアム・アッカーマンによる新CDレコード「イ  
マジナリー・ロード」に共作の作品をレコーディング。  
台湾で数回及びインドネシアとニュージーランドに於いてリサイタルツアーを行う。  
岩城宏之指揮のNHK交響楽団と諸井誠作曲「遇対」を協演。  
東京で「三橋貴風尺八リサイタル」を行う。  
日本音楽集団団員として松尾芸能賞特別賞を受賞。
- 1989 「三橋貴風尺八リサイタル」により平成元年度文化庁芸術祭賞を受賞。  
若杉弘指揮の東京都交響楽団と諸井誠作曲「遇対」を協演。  
中国に於ける日本週間に招かれ数公演を行う。  
石井真木指揮の東京都交響楽団と同氏作曲「ポラリテーテン」を協演。  
全パキスタン民族音楽祭に招かれ、各地でリサイタルを行う。  
ニュージーランド・シンフォニー・オーケストラの定期演奏会にソリストとして招かれ、広瀬量  
平作曲「尺八とオーケストラの為のコンチェルト」を協演。 他にも数回のリサイタルを行う。  
日本舞踊協会のアメリカ公演に参加し、数公演を行う。  
韓国の中央国楽合奏団にソリストとして招かれる。  
ベルギーで開催されたユーロパリアジャパン'89に参加 (NOS)。  
韓国公演 (NOS) に参加。  
パリに於いて日本大使館主催のリサイタルを行う。

- 1990 東京で「三橋貴風尺八古典の会」を行う。  
一柳慧氏のプロデュースによる「東京インターナショナルミュージックアンサンブル  
(以下T. I. M. E. )」の一員としてアメリカ公演に参加。  
フランス、サンジェルマン・アン・レイの日本芸術週間に招かれリサイタルを行う。  
フランス、ディヴォンヌ・レ・バンで開催された日本週間に招かれリサイタルを行う。  
尺八ラテン・セッショングループ「Bambo-Na」を結成。  
台湾公演(NOS)に参加。  
日本音楽集団団員としてモービル音楽賞受賞。  
日本音楽国際交流協会の一員としてヨーロッパ公演を行う。
- 1991 若杉弘指揮東京交響楽団のソリストとしてアメリカ公演に参加。 NYのカーネギーホール  
100周年記念コンサート等でソリストとして演奏。 またその後吉村七重とのジョイント・リサイ  
タルツアーをアルゼンチンまで行き、北米、メキシコ等に於いて計14回のリサイタルを持つ。  
松山バレエ団のアメリカ公演に於いて菅野由弘作曲「新当麻曼陀羅」のソリストとして参加。  
諸井誠作曲の新作「竹林奇譚」を飛騨古川町及び大阪いずみホールに於いて部分初演。  
岩城宏之指揮の金沢アンサンブルと多田栄一作曲「尺八コンチェルト・震える月」を初演。  
ソニー・レコードより CD レコード「諸井誠 竹林奇譚」を発売。  
日本音楽集団定期公演 No.119「海外からの作品特集Ⅲ」をプロデュース。  
スイス、チューリッヒで開催された ISCM に於いて篠原真作曲「CO-OPERATION」を初演  
イギリスで開かれたジャパン・フェスティバルに参加し、BBC ホールの他、各地で数回の  
リサイタルを持つ。  
韓国、ソウルで行われたパン・音楽祭に於いてソロ・リサイタルを行う。  
世界陸上競技会 '91の閉会式のアトラクションをプロデュース、演奏する。
- 1992 第10回中島健蔵音楽賞受賞。 ソロ CD「諸井誠 竹林奇譚」により平成三年度文化庁  
芸術作品賞を受賞。 平成四年度横浜文化賞奨励賞を受賞。  
セビリヤの万博に於いてパフォーマンスをコーディネイト及び出演する。  
フランス、コンフランの「日本音楽週間」に招かれリサイタルを行う。  
一柳慧プロデュースによるT. I. M. E. のヨーロッパ公演に参加。  
東京と神戸に於いてシアターピースとしての演出によるパフォーマンス「竹林奇譚」全12曲  
の公演を連続して行う。
- 1993 日本ポルトガル友好450周年記念事業の一環としてリスボンのグルベンキアン・オーケスト  
ラにソリストとして招かれ定期公演に参加。  
民音インド横断ツアーに参加。  
ブルガリア・ヴァルナフェスティバルにソリストとして招かれる。  
東京フィルハーモニー定期公演に於いて松尾祐孝作曲「独奏尺八とオーケストラの為のフ  
ォノスフェール I」を初演。  
大阪イシハラホールのオープニングリサイタルを行う。  
東京で「三橋貴風 尺八古典の会」を行う。
- 1994 北京に於いて中国中央楽団と葉小鋼作曲「尺八とオーケストラの為の釈迦の汎黙」を演  
奏。  
韓国ソウルと台湾台北市に演奏旅行。

オーケストラ・アンサンブル金沢及び新ヴィヴァルディ合奏団と尺八ソロコンチェルトを協演。  
北欧五カ国に国際交流基金主催公演としてリサイタルを行う。  
(フィンランド・エストニア・デンマーク・ノルウェー・スウェーデン)  
東京フィルハーモニーオーケストラのヨーロッパ公演にソリストとして参加。  
松尾裕孝作曲「独奏尺八とオーケストラの為のフォノスフェール I」を大野和士指揮により協演。

中国に演奏旅行を行う。

名古屋しらかわホールのオープニングリサイタルを行う。

1995 東欧三カ国(ポーランド・チェコ・ハンガリー)へ演奏旅行。

ルクセンブルグで開催されたEUのジャパン・フェストに一柳慧プロデュースにより参加。

東京で「三橋貴風 尺八古典の会」を行う。

バンコクの国際交流基金事務所主催によりリサイタルを行う。

ドイツ・イタリアへリサイタルツアーを行う。

外山雄三指揮 神奈川フィルハーモニーと協演。

1996 埼玉芸術会館主催によるリサイタル「三橋貴風 尺八三世」を開催。

「海外からの作品特集Vol. IV」(NOS定期公演)をプロデュース。

ウィーンで開催された「WIEN MODERN '96」に一柳慧プロデュースにより参加。

小松一彦指揮 神奈川フィルハーモニーと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を協演。

広島 of 厳島神社に於いて勅使河原宏花舞台「武満徹 記念演奏会」に出演。

ネパールへ演奏旅行を行う。

飯森範親指揮 東京交響楽団と牧野由多可作品「悲曲変容」を協演。

全パキスタン音楽祭にゲストとして招かれ、リサイタルツアーを行う。

岐阜メルサホール主催「三橋貴風 尺八の会」を行う。

京都で「三橋貴風 尺八リサイタル」を行う。

1997 藤家溪子作曲オペラ「赤い風」を京都に於いて初演、及び東京で再演。

大野和士指揮カールスルーエ・シンフォニー・オーケストラと松尾祐孝作曲「独奏尺八とオーケストラのためのフォノスフェール」を協演。

カールスルーエ市に於いてリサイタルを行う。

一柳慧プロデュースによるT. I. M. E. のフランス・ノルウェー・ドイツ公演に参加。

武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」をロス・アンジェルス of コンコルディア・オーケストラと協演。サンフランシスコに於いてリサイタル。

東京で「三橋貴風・吉村七重ジョイントリサイタル」を行う。

名古屋電気文化会館ホール主催による尺八ソロリサイタルを行う。

1998 横浜市リリスホールのオープニング公演として「三橋貴風 尺八～中世からの韻と共に～」を行う。

京都に於いて金子仁美作曲「気配～尺八とオーケストラのための」を世界初演。

「天平楽府」の北京公演に参加。N. Y. の国連本部等に於いてコンサートを行う。

フランス及びイタリアへリサイタルツアーを行い、ユネスコ主催公演等を実地。

沖縄のピースフルラブ・ロックフェスティバルに参加。

香港現代音楽祭でリサイタルを行う。

ギター鈴木一郎とジョイント・リサイタルを行う。

京都の天龍寺に於いて、一柳慧プロデュース公演を行う。

「T. I. M. E.」ロンドン公演に参加。

東京のオーケストラ・プロジェクトに於いて伴谷晃二作曲「カーレンツ 尺八とオーケストラの為に」を世界初演。

加藤登紀子をゲストに東京の原宿でディナーショーを行う。

日本・ベトナム国交25周年記念事業の一環として、東南アジア三カ国に於いて「三橋貴風尺八・箏レクチュアコンサート ツアー」を実地。

1999 「京都アンサンブル」パリ公演を行う。

岐阜サラマンカホール主催による尺八リサイタルを行う。

イタリア・トリノ市のオペラ座の招聘によりリサイタルを行う。

沖縄の慰霊の日に「トライアングル・コンサート」を行い琉球列島でコンサートツアーを行う。

横浜市リリスホールの主催により「Bambo-Na」コンサートを行う。

熊本市に於いてFM中九州主催のリサイタルを行う。

2000 武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を東京フィルハーモニー・東京交響楽団・札幌フィルハーモニーの各オーケストラと協演。

「京都アンサンブル」パリ公演を行う。

横浜市リリスホールの主催により「三橋貴風のおしゃべりコンサート」を年3回プロデュース。

ソニーアーバンエンターテイメント(株)のライブレストラン「T・L・G」のアーティスティック・ディレクターに就任。デーモン小暮とのジョイントライブを行う。

大阪国立文楽劇場に於いて日本舞踊と邦楽のジョイントパフォーマンス「アコヤ」をプロデュース及び出演。

アメリカのコロラド・スプリングスで「トライアングル・コンサート」を行う。

デンマーク・ノルウェー・リトアニアでリサイタルツアーを実施。

沖縄の与那国島に於いて世紀越えイベントとして「トライアングル・コンサート」を行う。

2001 マレーシア・フィルハーモニーと「ノヴェンバー・ステップス」をクアラルンプールに於ける定期公演で協演。

東京フィルハーモニーと葉小鋼作曲「釈迦の汎黙」を改定初演。

JTアートホール主催の「吉野直子の室内楽」及び「ギター山下和仁の世界」にゲスト出演。

地唄の福田千栄子とジョイントリサイタルツアーを実施。全5公演を行う。

チェコ・フランス・モロッコ公演(NOS)に参加。

「海外からの作品特集Vol. 5」(NOS定期公演)をプロデュース。

ISCM World Music Days に於いて「三橋貴風とその仲間たち」を公演。

2002 日本フィルハーモニーと吉松隆作曲「Fugaku」と東京で世界初演。

東京で「三橋貴風 Birthday Live」を催し、デーモン小暮、Bambo-Na等をゲストに招く。

岩城宏之指揮のアンサンブル金沢と一柳慧作曲「音に還る」を世界初演。

中国琵琶の邵容とのジョイントリサイタルを青山劇場に於いて行う。

コソボ自治区へリサイタルツアーを行う。

岐阜サラマンカホール主催による尺八リサイタルを行う。

- 一柳慧プロデュース「千年の響」ヨーロッパ公演に参加。  
イタリア・ルーマニア・ドイツヘリサイタルツアーを行う。
- 2003 ニューヨーク・ジャパソサエティ主催による「古典」及び「現代音楽」の連続リサイタルを行う。  
デーモン小暮の新アルバムのレコーディングにゲストとして参加する。  
イタリア及びルーマニアヘリサイタルツアーを行う。  
イタリア・トリノ市に於いてRAIオーケストラと若杉宏指揮・武満徹作曲の「ノヴェンバー・ステップス」を協演。  
東京室内歌劇場のロシア公演で、入野義朗作曲「曾根崎心中」を協演。
- 2004 「天平楽府」の中国公演に参加。大阪いずみホールに於いて笛の赤尾美千子、箏の吉村七重とのジョイント・リサイタルを行う。紀尾井ホール主催「新竹取物語」の音楽監督と演奏を務める。  
N. Y. の尺八フェスティバルに参加。  
オーストリア・ドイツ・ロシアヘリサイタルツアーを行う。  
ケント・ナガノ指揮によるベルリン州立歌劇場のタケミツ・プロジェクト「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」に於いて「ノヴェンバー・ステップス」を6回公演。  
メキシコのモレーリア音楽祭に招かれリサイタルを行う。  
神奈川県に於いて岩城宏之指揮により「ノヴェンバー・ステップス」を演奏。  
神奈川県主催、五大路子プロデュース「MASAKO」の音楽監督と演奏を務める。
- 2005 ケント・ナガノ指揮によるパリ・シャトレ劇場のタケミツ・プロジェクト「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」に於いて「ノヴェンバー・ステップス」を4回公演。  
入野義朗作曲のオペラ「曾根崎心中」の韓国公演に参加。  
ロシア極東地域のハバロフスク 及び ウラジオストックでリサイタルを行う。  
ケント・ナガノ指揮によるタケミツ・プロジェクト「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」を東京で2回公演。  
韓国ナミソムに於いて公演を行う。  
アメリカ・ボストンに於いて「ノヴェンバー・ステップス」を演奏。  
愛知万博に於いて「天平楽府」及び「千年の響」両公演に参加。  
メキシコ・セルヴァンティーノ音楽祭にゲストとして招かれ公演。
- 2006 岩城宏之指揮による京都市交響楽団と共に「ノヴェンバー・ステップス」を演奏。  
横浜みなとみらいホールに於ける現代音楽協会主催「尺八フェスティバル」をコーディネイト及び出演。  
YAMAHA主催によるリサイタルを日本青年館に於いて開催。  
韓国でリサイタルツアーを行う。  
東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八空間曼陀羅」を開催。
- 2007 メキシコシティ音楽祭のゲストとして招かれ、パーカッショングループ「タンブッコ」とのジョイント・コンサート 及びリサイタルを行う。  
「デーモン小暮の邦楽維新Collaboration」を国内各地で11回公演。  
沖縄で琉球旋法の尺八「うちな一尺八」を初公開、発表を行う。  
東京でリサイタル「三橋貴風 尺八空間曼陀羅」を開催。  
香港で開催されたISCMフェスティバルに招かれ公演を行う。  
長崎県諫早市で催された「六段の調フェスティバル」に於いてリサイタルをプロデュース、

演奏する。

- 2008 第二国立劇場に於いて若杉弘指揮、山田耕作作曲のオペラ「黒船」に出演。  
一柳慧プロデュース「千年の響」アメリカ公演に参加。NYカーネギーホールに於いて公演。  
横浜みなとみらいホール主催の尺八講座「はじめての尺八」を担当。  
シドニーの世界尺八フェスティバルに招かれ公演。  
国際交流基金の主催公演として、メキシコ、グアテマラ、ブラジル、アルゼンチンに於いてリサイタル  
及びワークショップ等12公演を行う。  
ブラジルのバイヤ州立オーケストラと協演。  
チェコで開催されたヨーロッパ・尺八ウィークに招待され公演を行う。  
韓国から招かれ国楽の合奏団と協演を3回行う。  
台湾の高雄、台中及び台北に於いてコンサート及び尺八の教授を行う。
- 2009 横浜で母校横浜県立翠嵐高校OB会主催のリサイタル「三橋貴風 春の横浜を奏でる」を開催。  
自身のプロデュースによる「デーモン小暮の邦楽維新 Collaboration」がシリーズ10周年を迎える。  
横浜みなとみらいホール主催の尺八講座「はじめての尺八」を担当。  
韓国で尺八ワークショップを行う。  
カナダ・バンクーバーへ公演旅行を催す。  
「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅 恨(ハン)の軌跡」により平成21年度文化庁芸術祭大賞  
を個人として受賞。
- 2010 文化庁文化交流使としてブラジル及び韓国に於いて活動を行う。  
平成21年度文化庁芸術選奨文部科学大臣賞を受賞する。  
女優の五代路子と「富貴楼お倉の物語」を共演で発表する。  
上海万博の日本館に於いてパフォーマンスを行う。  
東京シンフォニエッタの定期公演にゲストとして招かれ、石井真木作曲「起・承・転・合」を協演する。  
サイトウキネン・オーケストラと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を松本市に於いて協演する。  
国立劇場の主催公演「尺八の会」に参加をする。  
タケミツ・メモリアルホールで催された「尺八の潮流」をプロデュースし、116名による尺八アンサンブル  
金大成作曲「鎮魂三谷」のソリストを務める。  
シンガポールへ公演旅行を催す。  
平成22年度、横浜文化賞を受賞する。  
横浜で開催されたAPECに於いてパフォーマンスを行う。  
台湾へ公演旅行を催す。  
サイトウキネン・オーケストラと共にN. Y. カーネギーホールに於いて武満徹作曲「ノヴェンバー・  
ステップス」を協演する。
- 2011 チェコへ公演旅行を催す。  
韓国慶州フェスティバルに参加。  
インドネシアでリサイタルツアーを行う。  
平成23年度紫綬褒章を受章。
- 2012 皇居に於ける「歌会始」の儀に参列をする。  
ソニーシティ大崎のソニー(株)HAV事業部に於いて演奏と公演を行う。  
厚木市に於いて尺八ワークショップのシリーズを行う。

「神奈川フィル×和楽器 スクランブル/ルーレット@厚木」をプロデュースし武満徹作曲  
「ノヴェンバー・ステップス」を連日協演。

横浜みなとみらいホール主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース出演。  
アメリカ・ワシントン州に公演旅行を行う。

新ユニット「夢幻華紋」をプロデュースし、公演を行う。

京都に於ける「世界尺八フェスティバル」に参加。

富士市に於いて尺八ワークショップのシリーズを行う。

富士市ロゼシアター主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース出演。

岡山県三曲協会定期公演にゲストとして出演。

NHK ホールに於ける邦楽鑑賞会に出演。

港北芸術祭主催公演「幻の篠原城」を音楽監修出演。

東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅」を開催。

**2013** ロンドンに於いて大野和士指揮 BBC フィルハーモニーと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」  
を協演。

「神奈川フィル×和楽器 和洋/スクランブル発信@小田原」をプロデュースし、廣瀬量平作曲  
「尺八とオーケストラの為のコンチェルト」を協演。

NHK 邦楽技能者育成会卒業生による「現代邦楽考」に参加。

みなとみらいホール主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース出演。

「夢幻華紋」CD 発表コンサートを行う。

「琴古流協会定期公演」に参加。

「尺八と Pf. のユニット 三八式楽府」西之宮と東京で公演を行う。

チェコのプラハに於ける「ヨーロッパ尺八フェスティバル」にゲストとして参加。

京都の東寺に於ける音楽イベント「音舞台」に参加。TV 収録を行う。

横浜の新ホール「みどりアートパーク」の柿落とし公演のリサイタルを行う。

韓国ソウルに於ける作曲家金大成の作品展にゲストとして参加。

アンサンブル金沢の初演作品に参加。

東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅」を開催。

**2014** 大野和士指揮のバルセロナ・シンフォニーと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を 3 日間  
連続公演。

横浜“ひまわりの郷”主催公演「三橋貴風 月下幽玄」を行う。

みなとみらいホール主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」がプロデュース 15 周年を  
迎える。

「現代邦楽考」第二回公演で実行委員長を勤める。

「夢幻華紋」2 枚目 CD の発売記念ライブを行う。

フランス国立リヨンオーケストラと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」をリヨン、モナコ、ジュネーブ  
で連続公演。

「琴古流協会定期公演」に参加。

東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八本曲空間曼陀羅/供養之碑」を開催。

日本コロムビア(株)より発売の 3 枚組 CD「所傳 三谷清攬 三橋貴風」が平成 26 年度  
文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

2015 みなとみらいホール主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース出演。  
大阪音楽大学客員教授に就任。

現在、琴古流尺八大師範。 琴古流尺八貴風会家元。日本三曲協会会員。琴古流協会会員。  
“尺八ゾリステン”“日本音楽集団”メンバー。

国内外でのリサイタルは150回以上。

また2000年より邦楽啓蒙プロジェクト「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」を  
プロデュース展開中。現在までに 40 シリーズ、69 回の公演を行う。

近年の代表的なCDは「邦楽ベスト・テイク 三橋貴風」(日本ビクター)、「竹籟五章」  
「三橋貴風 プレイズ 西村朗」(カメラータ・トウキョウ)、「緑」(ピーエムシーJAPAN)、  
「三橋貴風 尺八空間曼陀羅 古典本曲集 Vol. I ~ Vol. III」(日本コロムビア)。  
「尺八空間曼陀羅 恨の軌跡〜リサイタル・ライブ〜三橋貴風」(日本伝統文化振興財団)。  
「所傳 三谷清攬 三橋貴風」(日本コロムビア株式会社)

普及用の合成樹脂製の尺八「NOBLE 管」を開発、特許第 4010979 号を取得。

琉球音楽の為の新しい尺八「うちなー尺八」を開発、実用新案第 3132504 号を取得。